

平成10年 茨城県の人口（速報）

—— 人口増加数 10,194人 増加率 0.34% ——

本県の人口は、平成10年中に10,194人増加し、平成11年1月1日現在で2,995,553人となった。人口増加率は0.34%である。前年と比べると、数で2,504人、率で0.09%下回っている。

内訳は、自然動態で6,665人（出生29,035人、死亡22,370人）、社会動態で3,529人（転入141,234人、転出137,705人）それぞれ増加した。

人口増加を5地域別に見ると、県南地域が6,113人（増加率0.63%）の増加で最も多く、以下、鹿行地域1,236人（同0.45%）、県央地域1,086人（同0.22%）、県北地域1,082人（同0.16%）、県西地域677人（同0.12%）の順である。この結果、5地域別の県人口に占める割合は、平成11年1月1日現在で、県南地域（975,288人）が32.6%、県北地域（667,078人）が22.3%、県西地域（583,530人）が19.5%、県央地域（495,657人）が16.5%、鹿行地域（274,000人）が9.1%となっている。

また、市町村別に増加率をみると、金砂郷町（2.30%）が最も高く、以下、龍ヶ崎市（1.97%）、牛久市（1.90%）、石下町（1.55%）、神栖町（1.23%）の順である。増加数では、つくば市（1,589人）が最も多く、以下、ひたちなか市（1,518人）、龍ヶ崎市（1,456人）、牛久市（1,329人）、土浦市（825人）の順である。

一方、増加率の最も低い市町村は、大子町（△1.22%）で、次いで、桜川村（△1.16%）、御前山村（△1.10%）、里美村（△0.84%）、河内町（△0.78%）の順である。減少数では、日立市（663人減）が最も多く、以下、大子町（303人減）、高萩市（215人減）、結城市（152人減）、伊奈町（139人減）の順である。

世帯数については、平成10年中に16,225世帯（1.69%）増加し、平成11年1月1日現在で、974,766世帯となった。世帯数の増加率は人口増加率より1.35ポイント高くなっている。この結果1世帯当たりの人員が0.04人減少して3.07人となった。

平成11年1月1日 現在人口	人口増加数 (前年比)	人口増加率 (前年比)	自然動態		社会動態	
			出生	死亡	転入	転出
2,995,553人	10,194人 (△2,504人)	0.34% (△0.09%)	29,035人	22,370人	141,234人	137,705人

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	人口増加数	市町村名	人口増加数
1	つくば市	1,589人	日立市	△663人
2	ひたちなか市	1,518人	大子町	△303人
3	龍ヶ崎市	1,456人	高萩市	△215人
4	牛久市	1,329人	結城市	△152人
5	土浦市	825人	伊奈町	△139人

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	人口増加率	市町村名	人口増加率
1	金砂郷町	2.30%	大子町	△1.22%
2	龍ヶ崎市	1.97%	桜川村	△1.16%
3	牛久市	1.90%	御前山村	△1.10%
4	石下町	1.55%	里美村	△0.84%
5	神栖町	1.23%	河内町	△0.78%

注) 県平均は0.34%